



かもと乳児保育園と一緒に上天草市大矢野町で、海・磯めぐりを楽しみました。

園長だより

2018年夏号



園長コラム

#06

皆様、今年はとても暑いです。なので、生きることの大変さを感じています。さて、早いもので、稲光園で子ども美術に取り

組んで6年ほどになります。いろいろ子どもたちから学ぶことばかりです。

子どもたちの絵の発達においてまず外界を変化させる興味の感情が主体的行動として絵を描く行為となります。活発な子どもの行動はすべて興味の感情といえると思います。子どもたちの手と体の運動が、無意識の心や感情に結びついた自己表現となるのです。これらをアクション画と呼びたいと思います。

過去には、なぐりがき、錯画、ぬたくり、スクリブルなどと呼ばれてきましたが、現代美術では、絵画を問い直し「ドローイング」、「ペインティング」など行為の名称そのものを用いています。

今は、ジャクソンポロック氏に習って、アクションペインティングをアクション画と呼ばれることが多くなり、子どもの行為そのものが子どもの作品であると評価されるようになりました。たくさん遊んだ子どもは、沢山の絵を描かずにいられなくなり、たくさん遊んだ子どもたちは、心が豊かに育っていきます。



園長 佐々木 法音



夏のイベント

輝く太陽と海を 満喫する子どもたち

at 大矢野町 清流荘



1歳～6歳の子どもが 生み出す絵と造形

子ども美術展

in TOKYO 2018

主催 NPO 法人 子ども美術文化研究会

【会期】平成30年

11月17日 **～ 25日**

10:00～18:00※ただし最終日は16:00まで ●11月22日【木】は休廊日

【会場】ランプ坂ギャラリー ●入場無料

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-20 TEL.03-3359-3413 FAX.03-3354-2708

